JA山口県

PRESS RELEASE

令和７年７月 11 日

報道機関各位

令和６年度地域営農塾（くりコース）第 17 期閉講式が開催されます

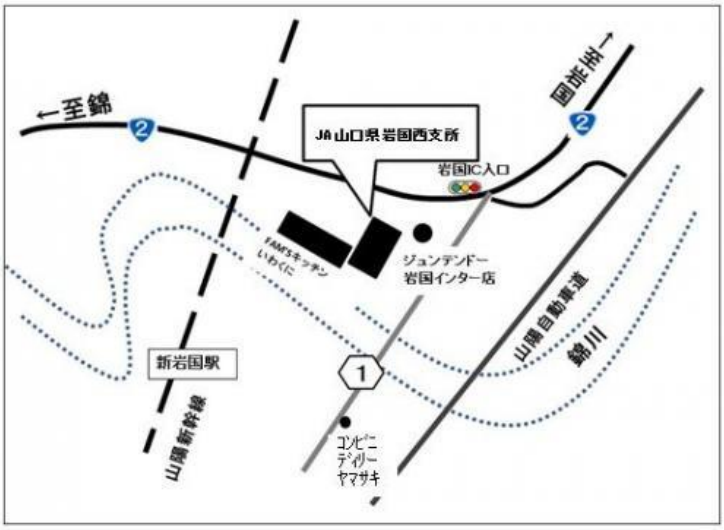
ＪＡ山口県岩国統括本部では、地域の特産である「岸根(がんね)ぐり」の新たな生産者を育成するため、実習を主体とする地域営農塾「くりコース」を平成 19 年度から開講しています。

このたび、第 17 期生（令和６年８月から令和７年７月）が１年間の研修を修了したため、閉講式が開催されます。また、受講生は栗剪定士（くりせんていし）養成研修も併せて受講しており、栗剪定士認定交付式も同時に行われます。

日時：令和７年７月 16 日（水）午後３時から午後４時まで

場所：ＪＡ山口県岩国西支所２階大会議室（岩国市多田 97 番地 2）

内容：・営農塾修了証書授与
・栗剪定士認定証書交付
・塾長あいさつ
・受講生代表あいさつ
・激励の言葉



参加者： 第 17 期受講生　５名

主催：ＪＡ山口県岩国統括本部

協力：岩国農林水産事務所

本件に関するお問い合わせ先

山口県農業協同組合
岩国営農センター指導推進課　担当：米本（よねもと）（Tel：0827-28-1140）
岩国統括本部指導販売課　担当：蛭谷（えびたに）（Tel：0827-28-6318）

〈参考〉

（1）地域営農塾

ＪＡ山口県岩国統括本部では、定年退職者や新規就農希望者等を新たな生産者として育成するため、地域の特産である「くり」と「わさび」について、栽培技術や出荷販売の知識等の習得ができる「営農塾」を開催しています。

「くりコース」は、平成 19 年度から始まり、令和 5 年度までに延べ 156 名が受講しています。

（2）栗剪定士

山口県東部くり協議会では、くりの生産振興のため、地域の中心的な存在となる技術者を育て増やすことを目的に「栗剪定士養成研修」を開催しています。この研修を受講した者が「栗剪定士」に認定されます。

平成 11 年度から令和 5 年度までに 154 名が認定されています。

（3）山口県東部くり協議会（会長　ＪＡ山口県岩国統括本部長　沖中真浩）

ＪＡ山口県岩国統括本部、岩国市、岩国農林水産事務所で構成され、くり産地の振興を図るため、担い手確保や生産・販売対策に取り組んでいます。